

令和 1 年 7 月 4 日

東員町議会 全員協議会

議長 三宅 耕三 様

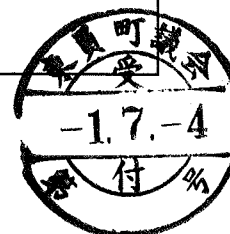
東員町議会 全員協議会

委員 (議員) 三林 浩

研 修 報 告 書

研修期間	令和 1 年 6 月 27 日 (木) ～ 6 月 28 日 (金) 【2日間】
研修 (視察) 先	1) 長野県軽井沢町役場 2) 長野県川上村役場
目的 (テーマ等)	1) 議会とまちづくりを語る会の手法及び現状について 通年議会導入による議会活動について 2) 教育施設 (中学校) 建設における補助金等について
資料添付の有無	有 . 無

※研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。



〔委員（議員）氏名： 三林 浩 〕

研修概要、内容、所感

1. 概要

日程	時間	内容
6月27日（木）	13時30分 ～ 16時30分頃	①軽井沢町議会議長 歓迎の挨拶 ②東員町議会議長 訪問の挨拶 ③前軽井沢議会議員内堀氏より説明 ④事前質問に対する答弁 ⑤質疑応答
6月28日（金）	10時00分 ～ 11時30分頃	①川上村議会議長 歓迎の挨拶 ②東員町議会議長 訪問の挨拶 ③建築等に関する補助金等の経緯 ④事前質問に対する答弁 ⑤学校内を視察

2. 所感

昨年に引き続き軽井沢町と川上村を訪れました。

1日目は軽井沢町役場にて議会改革に尽力された前町議会議員の内堀氏に来て頂き通年議会導入から議員削減の失敗談を分かりやすく順追って説明がありました。

議員削減が何故良くないのかは、議員は大きく「議会活動」と「選挙活動」に分かれ、一般的には「選挙活動」に力を入れている方が再当選する確率が高いと言われている中で、人数だけを削減したら議会が成り立たなくなる可能性があるとの趣旨の説明でした。

私も同感です。町民の皆さまに理解を深める事が一番だと考えています。その為に昨年12月に制定しました「議会基本条例」に基づいて実施し、議員の資質を高め、さらには議会の資質を高めていきたいと改めて思いました。

2日目の川上村中学校の特徴は地元の木材（唐松材）を使用し、卒業生がこの学校で結婚式を挙げるのをモチーフにしていました。

（地元に残ってほしい願いも含まれているのかなと思いました）

本町の東員第一中学校立て替え費用は約40億と言われています。

川上村では国からの補助に関して費用の約1/2を活用した旨の説明がありました。

本町の立て替えだけの補助金等は現状、非常に厳しいものがあります。

川上村も簡単に補助金等を活用できた訳では無く、村長が何度も国に足を運び相談をし、人脈を作った結果とその時の政権の変化に上手く対応した事だと聞きました。本町もトップセールスを積極的にするような監視をし、補助金等を上手く活用できるように提言していきたいと思いました。

以上